

まほろば秦野通信

令和3年1月25日

タイトル	文化財を火災から守ろう 文化財消防訓練（第67回文化財防火デー関連事業）の開催
When (いつ)	1月26日（火曜日）午前10時50分～11時30分 ※荒天時中止（順延日程なし）
Where (どこで)	はだの歴史博物館（堀山下380番地の3）
Who (だれが)	はだの歴史博物館職員、消防本部（予防課）、西分署消防隊、 消防団第6分団第1部・第2部合同隊
What (なにを)	昭和24年1月26日、現存する世界最古の木造建築物である法隆寺の金堂において火災が発生し、内部の壁画が焼損しました。このことを契機として、こうした被害から文化財を守るとともに国民の文化財愛護意識の高揚を図るため、昭和30年から1月26日が文化財防火デーと定められ、以来全国的に文化財の防火運動が展開されています。
How (どのように)	本市でも毎年文化財所有者、地域住民の皆さんおよび消防関係者などが連携して、市指定文化財の防火運動に取り組んでいます。今年度は、令和2年1月1日にリニューアルオープンした「はだの歴史博物館」において消防訓練を実施します。 はだの歴史博物館には、令和2年12月18日に新たに市の重要文化財に指定された「東開戸遺跡出土 琥珀大珠2点、翡翠大珠1点」や「平沢同明遺跡出土の弥生前期壺型土器（平成15年2月10日県指定）」などが保存されています。
Why (なぜ)	当日は、ほりかわ幼稚園年長園児（見学）や消防関係者など約60名の参加が予定されており、119番通報（模擬）、指定重要文化財運び出し、消防隊による放水訓練を実施します。
過去の実績	平成11年度から市指定重要文化財所有の各寺社を会場に実施
今後の取り組み	文化財愛護の市民意識の高揚を図るため、継続的に実施する予定です。
問い合わせ	生涯学習課文化財・市史担当 担当：金澤 電話：0463（87）9581